

税法入門コース「所得税」 学習スケジュール

回 数	学 習 テ ー マ		内 容
第 1 回	第 1 章	テーマ 1 所得税とは？ テーマ 2 所得税の計算の仕組み テーマ 3 非課税所得	所得税の概要とその計算の仕組みを学習します。また、非課税所得についても学習します。
	第 2 章	テーマ 1 各種所得の金額の計算 テーマ 2 利子所得とは？ テーマ 3 配当所得とは？ テーマ 4 不動産所得とは？ テーマ 5 事業所得とは？	各種所得の金額の計算についての概要とともに、利子所得から事業所得までの4つの所得を学習します。
第 2 回	第 2 章	テーマ 6 給与所得とは？ テーマ 7 退職所得とは？ テーマ 8 山林所得とは？ テーマ 9 譲渡所得とは？ テーマ 10 譲渡所得の取り扱い テーマ 11 一時所得とは？ テーマ 12 雑所得とは？	各種所得の金額の計算について、給与所得から雑所得まで6つの所得を学習します。 なお、各種所得の金額の計算は、所得税の中心となる論点ですので、その範囲と計算方法をしっかりと把握してください。
	第 3 章	テーマ 1 課税標準の計算とは？ テーマ 2 赤字がある場合の取り扱い	課税標準の計算の仕組みを学習します。
第 3 回	第 4 章	テーマ 1 所得控除とは？ テーマ 2 雑損控除 テーマ 3 医療費控除・医療費控除の特例 テーマ 4 社会保険料控除・小規模企業共済等掛金控除 テーマ 5 生命保険料控除・地震保険料控除 テーマ 6 配偶者控除 テーマ 7 配偶者特別控除 テーマ 8 扶養控除 テーマ 9 その他の所得控除	生活面での個人的事情を考慮するために設けられている14種類の所得控除について、代表的なものを中心に、適用要件や控除額の計算の仕組みを学習します。
第 4 回	第 5 章	テーマ 1 税額計算の方法 テーマ 2 納付税額はどう求めるか？ テーマ 3 住宅ローン控除とは？	税額計算と納付税額を求めるまでの流れを学習し、住宅ローン控除の内容を学習します。
	第 6 章	テーマ 1 株式を売却した場合 テーマ 2 上場株式の特例 テーマ 3 住宅を売却した場合	株式や住宅を売却した場合の譲渡所得の特例を学習します。
	第 7 章	テーマ 1 確定申告とは？ テーマ 2 年末調整とは？ テーマ 3 青色申告	所得税を納税する際の手続きである確定申告などについて学習します。

※ 講義内容については変更になる場合があります。予めご了承ください。

税法入門コース「所得税」

CONTENTS

第1章 知っておきたい所得税の基礎知識

テーマ1 所得税とは？ 2

■所得税は個人が得た所得に対して課される国税である

テーマ2 所得税の計算の仕組み 4

■所得税は4つの段階を経て計算される

テーマ3 非課税所得 8

■一定の趣旨から所得税が課税されない所得（非課税所得）がある

第2章 各種所得ごとの計算の仕組み

テーマ1 各種所得の金額の計算 12

■所得の性質に応じた計算をするために10種類に区分して計算する

テーマ2 利子所得とは？ 14

■預貯金の利子などは利子所得とされ、源泉分離課税となる

テーマ3 配当所得とは？ 16

■株式の配当金などは配当所得とされる

テーマ4 不動産所得とは？ 20

■貸家や土地の貸し付けによる所得は不動産所得とされる

テーマ5 事業所得とは？ 22

■物品販売業などの商売（事業）から生ずる所得は事業所得とされる

テーマ6 給与所得とは？ 24

■サラリーマンの給料や賞与などは給与所得とされる

テーマ7 退職所得とは？ 26

■勤務先から受ける退職金は退職所得とされる

テーマ 8	山林所得とは？	30
■所有期間が5年を超える山林の売却による所得は山林所得とされる		
テーマ 9	譲渡所得とは？	32
■資産の売却による所得は譲渡所得とされる		
テーマ10	譲渡所得の取り扱い	36
■譲渡所得はいくつかに区分され、それぞれ課税方法が異なる		
テーマ11	一時所得とは？	38
■クイズの賞金や生命保険金などは一時所得とされる		
テーマ12	雑所得とは？	40
■年金などは雑所得とされる		

第3章 課税標準の計算

テーマ 1	課税標準の計算とは？	44
■10種類の各種所得の金額を総合するのが課税標準の計算である		
テーマ 2	赤字がある場合の取り扱い	48
■各種所得の赤字は課税標準で損益通算できる		

第4章 生活面での個人的事情の考慮(所得控除)

テーマ 1	所得控除とは？	52
■生活面での個人的事情を考慮するために14種類の所得控除がある		
テーマ 2	雑損控除	54
■住宅が災害あった場合などに認められる控除である		
テーマ 3	医療費控除・医療費控除の特例	58
■自分や家族の医療費を支払った場合に認められる控除である		
テーマ 4	社会保険料控除・小規模企業共済等掛金控除	62
■健康保険料などを支払った場合に認められる控除である		
テーマ 5	生命保険料控除・地震保険料控除	64
■生命保険料などを支払った場合に認められる控除である		

テーマ 6 配偶者控除 68

■配偶者を扶養している場合に認められる控除である

テーマ 7 配偶者特別控除 70

■配偶者控除との格差を緩和するために認められる控除である。

テーマ 8 扶養控除 74

■家族を扶養している場合に認められる控除である

テーマ 9 その他の所得控除 76

■その他様々な所得控除が認められている

第5章 納付すべき税額の計算

テーマ 1 税額計算の方法 80

■超過累進税率などを適用し、一定の方法により税額計算を行う

テーマ 2 納付税額はどう求めるか？ 82

■算出税額から税額控除などを控除した金額が納付すべき税額となる

テーマ 3 住宅ローン控除とは？ 84

■住宅をローンで購入した場合には税額控除が認められる

第6章 譲渡所得の特例

テーマ 1 株式を売却した場合 88

■株式を売却した場合には他の所得とは総合されない分離課税となる

テーマ 2 上場株式の特例 90

■上場株式を売却した場合には様々な特例がある

テーマ 3 住宅を売却した場合 92

■住宅を売却した場合には特別控除などの特例が設けられている

第7章 確定申告などの手続き

テーマ1 確定申告とは？ 96

■納付すべき所得税額を確定させるための手続きである

テーマ2 年末調整とは？ 98

■会社が年末に源泉徴収税額と年税額との精算をする手続きである

テーマ3 青色申告 100

■正確な所得計算をするために設けられた制度である

1

Theme

所得税とは？

所得税は個人に対して課される国税で、1年間に生じた所得等を自分で計算し、申告することとされている

・POINT

所得税の納税義務者は所得を得た個人である。

・MEMO

個人が得た所得に対して課される税金には、所得税の他、住民税や事業税があるが、このうち国に納める税金（国税）が所得税、県や市などの地方公共団体に納める税金（地方税）が住民税や事業税となる。

なお、平成25年分より復興特別所得税（国税）が別途課税される。

■所得税は誰が納める税金？

所得税は、我々個人が1暦年間に稼いだ所得に対して課される国税です。したがって、所得税を納めなければならない人（これを「納税義務者」といいます。）は所得を得た個人ということになります。

■所得とは？

「所得」という概念については、法律上特に規定はされていませんが、いわゆる「儲け」つまり「利益」と考えればいいでしょう。したがって、一定期間内に生じた「収入」から「経費」を差し引いた「利益」に対して所得税が課税されることとなります。

■所得税の課税期間

所得税の課税期間（計算期間）は、原則として1暦年間（1/1～12/31）となります。法人税は事業年度（会計期間）を定めることができますが、所得税はすべての人が1年ごとに計算をすることになります。

■所得税の納税

所得税は、私たちが1暦年間に稼いだ所得とそれに係る税額を自分で計算して申告し、その申告に基づいて納税することとしています。これを「申告納税方式^{しんこくのうぜいほうしき}」といいます。

なお、申告及び納税をする際に行う手続きを「確定申告」といい、原則としてその年の翌年2月16日から3月15日までの間に確定申告書を税務署に提出し、納税することが義務づけられています。

・POINT

所得税は申告納税方式を採用しているため、納税者が自分で所得金額及び税額を計算し、確定申告をして納税しなければならない。

なお、課税者側が納付税額を計算し、その税額を納税者が納付する方式を賦課課税方式という。